

広報

おき 陸岐の島

2022

4

主な内容

令和4年度施政方針
SDGsの取組について

【今月の表紙】多世代対話型交流学习事業『つながらあや』

2月27日（日）に子ども達が地域の大人と1対1の対話を行う『つながらあや』が開催されました。この事業は地域全体で未来を担う子ども達の成長を支えていくことを目的としています。

魅力ある教育環境づくり

本町の教育行政を推進するための基本指針となる「第2次隠岐の島町教育大綱」を策定し、その基本目標を『島を愛し、自ら未来を拓く“隠岐びと”を育てる』と掲げました。未来を担う子どもたち一人一人の学力の向上を通して、『生きる力』の育成を図るとともに、本町の豊かな地域資源を活かし、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもたちを育てる「ふるさと教育」を推進していきます。



02「住んで良かった」

誰もが活躍できるまちづくり

令和4年4月より隠岐の島町図書館は直営となります。図書館振興計画の基本理念である「町民の暮らしに生きる図書館」を目指して、蔵書の整備、郷土資料の保存公開、利用の啓発等を図ります。

また、人権が尊重される地域社会の実現を目指し、啓発活動を継続して実施していきます。



医療体制の確保

隠岐病院と開業医・診療所・訪問看護など、在宅医療との連携を図り、医療・介護・生活支援の連携を推進し、患者や家族の方々に寄り添った、切れ目のないサービスの提供に努めていきます。

診療所は、地域から信頼される「かかりつけ医」としての役割を担いながら、隠岐病院とより一層の連携・協力を図り、円滑な運営を行います。



町民の健康増進

本町の課題となっています「がん対策・生活習慣病対策」に重点的に取り組んでいます。

また、訪問介護サービス提供体制の強化、独居高齢者の退院後の一時的な住まいの確保に取り組めます。また、介護・医療連携体制の強化、高齢世帯の見守りネットワークの整備など、地域包括ケアシステムの構築を進めます。



日常生活の安全確保

令和3年度の「隠岐の島町地域防災計画」の見直しに続き、新年度では、付随する水防計画、業務継続計画など、5件の修正を予定しており、本計画に基づき、災害に強いまちづくりを目指します。

また、令和2年に発生した災害について、令和4年度中に全ての被災箇所の復旧を目指すとともに、昨年8月に発生した災害についても、新年度の早期発注を念頭におき、全力で復旧に取り組めます。



3つの「良かったが響くまち」に向けて



隠岐の島町長
池田 高世偉

令和4年第1回隠岐の島町議会定例会で池田町長から町政運営についての基本方針が発表されました。その中から、様々な課題にどのように取り組んでいくのかを示した、令和4年度施政方針の概要についてお伝えします。

町政運営の基本方針

令和2年度を計画期間の始まりとした「第2次総合振興計画」が3年目を迎えます。
新年度は、人口減少対策をはじめとする本町の課題解決に向け、町民の皆さまの安全・安心や、暮らしに直結する事業は、しっかりと確保した上で、「第2次総合振興計画」を着実に推進していくために、各事業の優先度を見極め、メリハリを付けた予算編成を行ったところです。
新型コロナウイルス感染症の3回目のワクチン接種につきまして、5月中を目途に全町民の皆さまへの接種が終えるよう実施して

いるところであり、引き続き、関係機関との連携のもと、希望される皆さまが、1日でも早く接種できるように着実に進めていきます。
また、災害復旧の対応については、一昨年に引き続き、昨年8月の豪雨により、町内全域に大きな被害が発生しました。昨年12月末には、国による災害実地調査が終了し、公共施設災害と農林業施設等災害を併せて、118箇所、約11億1千万円の被害額が確定したところです。
現在、所管課において、工事発注に向けた準備を進めているところですが、新型コロナウイルス感染症への対応と同様、新年度において最優先に取り組み、早期の復旧を目指します。
引き続き、現場主義を貫きながら、町民の皆さまからの意見に耳を傾け、「生まれて良かった」、「住んで良かった」、「訪れて良かった」の3つの「良かったが響くまち」を、大勢の方々に感じていただける、そのような想いを職員と共有し、全身全霊を捧げ町政運営に取り組んでいきます。

子育てしやすい環境づくり

子育て世代包括支援センターや、「子ども家庭総合支援拠点」で妊娠中の方や子育て中の方に対し、切れ目のない支援を行える環境を整備していきます。

放課後児童クラブの待機児童解消、コロナ禍においても安全に対応できるスペースの確保、子育て支援センターの利便性の向上を図るため、子育て支援の拠点となる「子育てビジター交流センター」を整備します。



01「生まれて良かった」

SDGsの取り組み



隠岐の島町婦人会の主催により 食品ロス学習会が開催されました。



2021年11月29日、隠岐の島町婦人会の主催で食品ロスの削減に関する学習会が開催されました。

近年、よく耳にする「食品ロス」とは、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品のことです。

国の推計によると、日本では年間570万tもの食品ロスが発生していると推計されています。これは国民1人当たりに換算すると、お茶碗1杯程度（約130g）の量が毎日廃棄されている量に相当します。

隠岐の島町婦人会では、このような状況の中、一人ひとりの小さな努力で少しでも食品ロスを削減できるようにと学習会を開催しました。

この学習会では、講師による食品ロス削減術に関する講演や、参加者同士で我が家の取組事例などを共有し、各家庭での更なる食品ロス削減に繋がる貴重な機会となりました。



※消費者庁ホームページでは、家庭でできる食品ロスを減らすためのポイントとして、「3ないルール。」等になる情報も紹介されています。



皆さまの活動を募集します！

町では、食品ロスの削減に限らず、SDGs（持続可能な開発目標）に関わる活動を広く募集し、町民の皆さまに紹介します。

町内各地域やグループ、団体等で活動されている皆さま！是非、役場地域振興課までご連絡ください。

■応募方法

役場地域振興課までお電話ください。

■確認事項

①団体名等 ②代表者氏名 ③代表者のご連絡先（電話番号） ④活動内容（SDGsに関わる活動）

※広報11月号にてSDGs（持続可能な開発目標）の特集記事を掲載しております。

■お問い合わせ先

役場地域振興課政策企画係

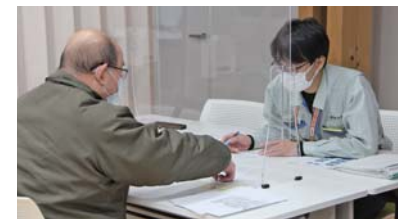
☎ 2-8570



快適な住環境の整備

危険空家の除却に対する助成制度を行い、空家バンク制度により、活用できる空家の有効利用を積極的に図ります。

都市計画については、立地適正化計画に定めた持続可能なまちづくりに向けて、都市機能を強化し、活力ある都市づくりを推進します。



資源が循環する島づくり

本町での地球温暖化対策を推進するため、温室効果ガス排出量に関する削減目標を定めた「地球温暖化対策実行計画」を策定いたします。

また、地球温暖化対策の一つのツールとして、民間企業と連携し、エネルギーの地産地消を推進するため、バイオマス発電事業の具現化に向け、取り組んでいきます。



既存産業の活性化と承継

人手不足への対策として「特定地域づくり事業協同組合」を設立し、若年者やUターン者の町内就業を促し、産業人材の担い手確保に向けて積極的に取り組みます。

魅力ある観光地づくり

「アウトドア・アクティビティ」や「民謡」「牛突き」、また、四季を通じて「旬の食」を楽しんでいただくなど、独自の歴史や固有の文化を、個性的な観光素材として活かしながら、最大の魅力である人との交流をうまく関連づけ、関係人口を拡大し、地域経済の活性化につなげていきます。

また、4月からは「隠岐観光協会」と「隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会」を統合し、「観光地域づくり法人（Destination Management Organization）※1」として隠岐諸島全体の窓口を一本化し、ジオツーリズムの推進により「エージェント依存から地域主導」に転換し、更なる誘客促進を進めていきます。



財政の健全化

財政健全化に向けて、町の景気対策、活性化を視野に入れた財源の重点配分を行いながら、一方で、徹底したコスト意識を持った予算の編成と執行により、持続可能な財政運営の確立を目指してまいります。

新年度予算におきましては、一般会計の予算総額は180億4,000万円で、本年度と比較しますと8億1,000万円 4.7%の増となっております。

時代にあった行政サービスの提供

行政を取り巻く環境や住民意識の変化により、行政の果たすべき役割や行政へのニーズは益々高まってきています。こうした状況に的確に対応し、町民の皆さま方のご要望に応えることができるよう、組織機構や事務事業の見直し、人材育成による職員の資質向上、ICT環境の整備促進による業務の効率化など、行政サービスの向上に取り組んでいきます。

※1 地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。（観光庁HPより）

03「訪れて良かった」

04その他



2月10日 山田客祭風流



隠岐の島町指定無形民俗文化財である山田客祭風流が、山田神社にて行われました。

その年の豊作や無病息災を願いカラスと鼠が描かれた的をめがけて矢を射る、射的の神事が神社境内にて執り行われました。



2月18日 島根県児童生徒学芸顕彰証書 受賞報告



学術・文化に関する全国大会で入賞した児童生徒が顕彰される島根県児童生徒学芸顕彰を隠岐養護学校高等部の吉田みくにさんが受けられました。

吉田さんは障がいのある方を対象に行われた「オリT甲子園(アートTシャツコンテスト)」において、248作品の応募の中から、満場一致で優勝したことが認められての顕彰となりました。



2月22日 竹島の日



竹島の日に合わせて、ふるさと教育として、竹島について学ぶ取り組みが、ごか小学校と、ごか保育園で行われました。

五箇小学校では、1年生から6年生が竹島の歴史や漁業などについて学習し、ごか保育園では、給食に竹島カレーを食べる等、竹島についての関心を深めました。



3月1日 都万未来議会



都万の未来を担う子供たちが、都万の未来について考え、会議で提案や質問をすることによって、ふるさと都万への思いを深めていくことを目的とした未来議会が、役場都万支所にて行われました。

各自様々な課題へ目を付け堂々と発言する姿は、都万への熱い思いが伝わる発表となりました。



3月6日 西郷港周辺地区デザイン 公開シンポジウムの開催



昨年末に行われた、西郷港周辺地区デザインコンペの実施により1次選考で選ばれた6作品について、提案者が公開プレゼンテーションを行い、町民の皆さまとの質疑応答もできる公開シンポジウムが、文化会館大ホールにて開催されました。



Part
46

健康づくり通信



隠岐の健康づくり通信

こころの健康には、病気・経済問題・対人関係・職場環境等の様々な出来事が影響するといわれています。これらを機にこころの健康が妨げられると、うつ症状や場合によっては自死等に繋がることもあります。「自分は大丈夫」と思っていることも、意外と身体やこころがSOSを出しているかもしれません。今月は、改めてこころの健康について考えていきます。

◆こころの健康づくりのために重要な「睡眠」

こころの健康を保つためには、「①休養②ストレスの対応③睡眠」が大切です。皆さんは、最近睡眠について以前との変化を感じたり、休めていないと感じることはありませんか？

表①にあるように、隠岐の島町では「睡眠で十分休養がとれている人の割合」が男女ともに減少、特に女性では10%以上の減少がみられます。不十分な睡眠によって心身に不調が出ないように、質の良い睡眠をとることが大切です。質の良い睡眠のために出来る工夫、

- ・毎日なるべく同じ時間に起きる
- ・午前中は日に当たる
- ・就寝時以外はベッドや布団で横にならない
- ・寝る前にスマホを見るのを控える
- ・朝食を食べる・食事の時間を一定にする

表①「睡眠で十分休養が取れている人の割合」

指標	H26年度	R元年度
男	80.0%	77.1%
女	77.2%	66.6%

(隠岐の島町健康行動調査より)

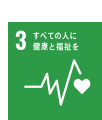
また、忙しくてなかなか休む時間がないという方は、ゆっくりお風呂に浸かる、美味しい物を食べる、好きなテレビを見る等、気分転換の時間を作る意識をしてみてもいいかもしれません。休むための工夫をしても2週間以上眠れない日が続いたり、心身に不調が出る場合は、医療機関等での相談をお勧めします。役場保健福祉課健康係や、隠岐保健所に心の健康相談等の相談窓口もありますので、ご利用下さい。

◆3月は「自殺対策強化月間」です

身近に「最近元気がないな」「見かけないな」等、気になる方はいませんか？こころの不調に対処できるよう、お互いに声を掛け合い、困った時は誰かを頼る勇気も大切です。保健福祉課ではこころの健康づくりの普及啓発のため、町内中学校を対象としたキャンペーンと、窓口でパンフレットの設置を予定しています。是非手に取ってみてください。

■お問い合わせ先
役場保健福祉課健康係

電話 2-8562



～だしを効かせておいしく減塩を～ 厚揚げと野菜の煮物

<材料(2人前)>

- ・厚揚げ60g ・人参10g ・小松菜30g ・みりん 小さじ1/2
- ・だし汁(かつお) 80mL ・淡口醤油小さじ1 ・酒小さじ1/2

<作り方>

- ①厚揚げ、人参、小松菜は食べやすい大きさに切る。
- ②切った材料を鍋に入れだし汁で柔らかくなるまで煮る。
- ③柔らかくなったらみりん、酒、淡口醤油を入れてさっと煮る。
- ④10分ほど置いて完成。

エネルギー：53kcal 塩分：0.6g



厚揚げの油の効果がコクや旨味もアップし、かつおだしをしっかりと効かせることで、薄味でも美味しくいただけます。また、味を煮含めるのではなく、最後に味をつけ、置いておくだけで塩分もカットすることができます。ぜひお試しください。

～隠岐の島町健康づくり推進協議会食生活部会

担当：島後栄養士会～



隠岐の島町教育委員会事務局
電話 22206 (代表)

放課後子ども教室について



放課後子ども教室は、放課後に子どもたちが安心して宿題をしたり、遊んだり、地域の特色を生かした体験的な活動をする場所です。教育委員会主催のもと、公民館や学校と協力して、地域全体で子どもたちを育てる取り組みです。この活動を通じて、地域のつながりや絆を強化し、地域の教育向上を目指しています。



ポーランドの遊び



みんなでカードゲーム



宿題の様子



地域の方と笹まき作り

各地区の子ども教室では、地域の放課後サポーター（地域の方）さんたちが子どもたちを見守ってくれています。普段は、宿題やトランプ、折り紙、鬼ごっこなどの遊びをしています。季節に応じ、笹まき作りや巨大すごろく、焼きいも、ポーランドの遊びなど、普段はできないような体験活動もしています。

放課後サポーターのみなさんは、子どもたちに声をかけたり関わったりしてしっかり見守りながら、一緒になって活動しています。子どもたちを見守り、一緒に遊びながら、サポーターさん同士もつながり、学びの場にもなっています。

人と人をつなぐ学びの場。子どもたちが楽しみにしているこの教室は、地域の方のご協力のおかげで活動できています。ありがとうございます。

町の歴史や昔の暮らしに関わる資料を探しています



町の歴史や、昔の暮らしを伝えるモノを探しています。過去に生活の中で使われた道具類や町内の様子を記録した写真・映像などご自宅や地域に眠っていませんか。過去の様子を伝えるモノは、多くが社会の変化や家の建替え、空き家や蔵などの解体で、年々失われつつあります。

しかし、こうしたモノは町の貴重な資料であり、将来に伝えていく必要があります。ご自宅や地域での管理について、お気軽に教育委員会までご相談ください。

【対象の資料】

- 昔の暮らしで使われたもの（衣食住、祭り、農業、漁業、畜産業などに関わる道具類）
- 墨で書かれた古い帳面、書状（家や地域、神社、寺などに伝わる書類）
- 木版刷りの本や版画
- 街並みや暮らしを記録した写真やフィルム

■お問い合わせ先

教育委員会社会教育課

電話 222126



ポーランド 波蘭新聞

Part 24



国際交流員
ラチンスカ・イザベラ

春暖の候、お変わりなくお過ごしでしょうか？広報4月号の「波蘭新聞」ですから、事業報告の時期になりました。今回は去年、一昨年、3年前と同じく、先日終了した文通プロジェクトについて話したいと思います。

初めて聞く方もいるかもしれませんので、まずはその概要について説明します。文通プロジェクトは、ポーランドにある隠岐の島町の友好都市との交流事業です。町内の中学校4校とクロトシン市第1小学校＊が対象となります。プロジェクト参加者が、向こうの同年齢の生徒とペアになって、手紙を交換します。このやり取りは簡単な英語で行われています。ポーランドと日本の学校で外国語として教えられている英語は共通言語になるためです。

令和3年度の実施についてですが、プロジェクトの参加数は合わせて148人となり、過去最大です。3通の手紙で、自分の趣味や日常生活、季節の魅力、年末年始の過ごし方などを文通の相手に紹介しました。特にクロトシン市の生徒たちが日本文化に興味を持ち、伝統的な行事や習慣についてどんどん尋ねて、隠岐の島町の中学生からいろいろと教えてもらいました。そのことから、異文化だけではなく、自らの文化へも理解を深めたのではないかと思います。

コロナ禍の大変な状況が続いていますので、手紙の交換に関しては去年と同じように、紙に書いたものをスキャンしてEメールで送信しました。しかし、今回はプロジェクト参加者の一部が新しいチャレンジをし、1通目のメッセージをビデオレターにしました。これで文通相手の顔を見て、声を聴いた生徒たちはさらにプロジェクトへの関心を高めました。

相手と交換した3つの手紙だけで、英語学習の応用や異文化理解など、様々な成果が得られました。4年間連続で実施できてよかったと思います。

＊ポーランドの小学校は6年制ではなく、8年制です。7～8年生は、日本の中学校1～2年生とほぼ同じ年齢です。



図書館だより

隠岐の島町図書館

電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

●開館時間午前10時～午後6時 ●休館日(月曜日・第3日曜日)
※祝日が月曜と重なった場合は開館し、翌平日は休館



蔵書点検の結果報告

2月に行った蔵書点検の結果、今年度図書館で不明となっていたのは、本とDVDなどをあわせて25点、公民館図書室では11点でした（2022年2月25日現在）。この数は全国的に低い数字ですが、今後も不明本の発生の防止と、資料の管理に努めていきます。

図書館の運営の変更

隠岐の島町図書館は、1999年の開館より業務委託・指定管理で運営されてきましたが、4月から町の直営管理になります。なお、それに伴い、4月1日（金）は臨時休館いたします。

子ども読書の日スペシャル開催

4月23日の「子ども読書の日」に、おはなし会を開催します。読み聞かせや工作をします。一緒に楽しみましょう！

日時：4月23日（土）午後3時～（30分程度）
場所：図書館研修室

※先着20名、事前申込制となります。

4月の行事と休館のお知らせ

- はじめてのえほん：毎週日曜午前10時30分～11時（17日(日)は除く）
- アゴラ：9日(土)午後2時～
- 子ども読書の日：23日(土)午後3時～
- ※イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とすることがあります。

休館日：1日(金)・4日(月)・11日(月)・17日(日)・18日(月)・25日(月)

謝 恩 会・歓 送 迎 会
など 心を込めて承ります。

コロナウイルス感染防止対策完備。
安全安心にご利用いただけます。

折騰・お弁当各種取りそろえ配達承ります。

島根県新型コロナ対策認証店
ホテル海音里・レストラン海音里
電話番号 5-3211

転勤挨拶状 名刺印刷
ご注文承ります
新年度のご準備はお早目に！

Culture Spot **はっとり**
TEL:2-0092 FAX:2-0413 (日曜日定休)

隠岐商院 **はっとり**

地域活動おこし

布施の魅力を 隠岐の島から全国へ
地域おこし協力隊 加藤 翔

みなさんこんにちは。地域おこし協力隊2年目、隠岐の島町役場布施支所で活動している加藤翔と申します。

布施地区の地域産物の活用、浄土ヶ浦休憩所及びミモザキャンプ場の活用、利用促進というテーマで活動しており、夏季限定で浄土ヶ浦休憩所にてオープンする「浄土ヶ浦お食事処」の広報活動や、販促物の作成、接客作業に従事しています。

布施地区のお母さん達が作られる、地域産品（魚介類や、夏野菜等）をふんだんに使った定食を食べに、携わらせてもらった2年間で約1700名のお客様に来ていただきました。

今年度は、地域産物の活用という点から隠岐の島町×飯南町ラムネミルク堂さんの「海と山のコーラ

保険の無料相談 受付中！

並べて 比べて 選ぶ 保険

オリジナルの保険比較サービスとプロのサポートであなたにぴったりの保険選び

野菜は比べるのに 保険は比べないの？
保険も**並べて比べて選べます**
複数の保険会社からあなたにぴったりの保険を

ご予約はこちら

あなたの保険のホームドクター
保険クリニック
隠岐の島店 募集代理店 株式会社前川商会 中町名田地区

ご予約・お問合せ ※無理な勧誘一切なし
08512-3-1240
フリーダイヤル **0120-102-487**

浄土ヶ浦で布施地区の食のすばらしさはもちろんの事ながら、自分自身が感じた隠岐の島に移住してみたい感動体験、布施地区に住んでみて沢山触れさせてもらった地域体験等をより多くの方々に届けられたら良いなと思っています。

また島内の方々へ、布施地区へは遠くてあまり立ち寄らないという方が多いと思いますが、大変素晴らしい物が沢山ありますので是非布施地区へ足を運んでみて下さい。

ボアイス」を取り扱わせていただき「布施のめかぶアイス」を含めた計9種類を販売しました。来年度は新しい味のアイスが、布施地区の原材料を使用してできたらと思っています。

戸籍 コーナー

ご誕生

(氏名)	(地区)	(保護者)
山根 結愛	飯田	山根 郷二
森脇 嶺月	原田	森脇 武
山田 天音	原田	山田 健人
松本 陽奈	下西	松本 慶太
池田 紗菜	加茂	池田 大樹
野津 晴織	栄町	野津 哲志
加藤 旭	布施	加藤 翔

ご結婚

(氏名)	(地区)
夫 山本 貴大	有木
妻 三次 二千花	有木
夫 平井 和也	加茂
妻 佐々木 麻衣子	原田
夫 後藤 和希	中村
妻 齋藤 麻衣	中村

おくやみ

(氏名)	(地区)	(年齢)
佐藤 シメ	犬来	81歳
神村 眞貴子	有木	70歳
清川 庄一	加茂	94歳
赤沼 マサノ	伊後	97歳
藤田 拾	南方	97歳
佐々木 ヤスエ	今津	90歳
奥谷 光枝	港町	89歳
藤野 トミ	東郷	90歳
櫻谷 トク子	港町	100歳

※2月28日までの受付分 (敬称略)

お魚センター
フィッシャーマンズワーフ隠岐
毎日が朝市！

【1Fショッピング】
営業時間 7:30~15:30
魚介類の全国発送承ります。
惣菜&お弁当の販売ははじめました！

【2Fレストラン】※定食他、通常メニューもあります
営業時間 【昼】11:00~14:00 【夜】18:00~21:00

新型コロナウイルス 感染防止対策実施中

～ご予算・人数に応じて、個室・貸し切りなど時間調整も致します～
ご予約に応じて、食事つき飲み放題プランあり！
ご予約は2-6600まで

～ご予算・人数に応じて、個室・貸し切りなど時間調整もいたします～

コロナでの新しいスタイル
貸切りダイニング(完全個室少人数) ファンクショナル Suehiro

料亭 末広
和風ダイニング 連
別邸末広 柿の種

～歓迎会・親族顔合わせ・ご法要～
お花見・会合の折詰めお料理承ります。
有限会社 末広 電話 2-0014

各種会食・法要・仕出 承ります。
※新型コロナウイルス感染防止対策、実施中

OKI ISLANDS HOTEL
OKIPLAZA SEA GATE

隠岐プラザホテル
TEL:08512-2-0111
羽衣荘
TEL:08512-6-3232

株式会社隠岐プラザホテル (OKIPLAZA SEA GATE様)
LINE公式アカウント 友だち募集中
お得なクーポンや情報をお届け！

スマホからカンタン登録！

【町内県立学校入学式日程】
9日(土) 隠岐高校・隠岐水産高校
11日(月) 隠岐養護学校

【町内小中学校入学式日程】
11日(月) 西郷中学校・西郷南中学校
12日(火) 五箇中学校・都万中学校
西郷小学校・中条小学校
有木小学校・磯小学校
五箇小学校・都万小学校

隠岐の島町行事予定 4月

1 日 金	
2 日 土	
3 日 日	公民館つなGO!ウォーク 9:30~11:00頃(五箇地区)
4 日 月	
5 日 火	
6 日 水	年金相談 13:00~16:00(役場本庁301会議室)
7 日 木	年金相談 9:00~11:30(役場本庁301会議室)
8 日 金	
9 日 土	
10 日 日	第30回 隠岐いぐり風祭り 10:00~(隠岐の島町総合運動公園)
11 日 月	納付金時間外窓口 17:15~19:00(役場本庁町民ホール入口)
12 日 火	
13 日 水	
14 日 木	
15 日 金	令和4年度 合同入社激励会 10:00~12:00 春期新入・若手社員合同研修 13:00~17:00
16 日 土	
17 日 日	
18 日 月	
19 日 火	食育の日
20 日 水	
21 日 木	
22 日 金	
23 日 土	
24 日 日	
25 日 月	
26 日 火	
27 日 水	
28 日 木	
29 日 金	昭和の日 第75回全隠岐陸上競技選手権大会(隠岐高校グラウンド)
30 日 土	

※上記の催しは、新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては変更となる場合があります。

Happy Birthday

4 月 生まれの
おともだち

1 歳


藤田 流誓くん (栄町)
元気な流誓
一歳おめでとう☆

1 歳


池田 颯玖くん (西町)
元気に大きくなってね!
一歳おめでとう

1 歳


松林 凌来くん (上西)
ニコニコリっくん。
元気に大きくなってね。

1 歳


廣江 斗愛くん (平)
♡斗愛♡毎日可愛い笑顔
ありがとう♡

2 歳


小谷 優来ちゃん (代)
優来ちゃん2歳
おめでとう♡

3 歳


田中 凜ちゃん (栄町)
笑顔いっぱい凜ちゃん♪
3歳おめでとう!

3 歳


門脇 三志郎くん (平)
肉がすきです。

3 歳


濱田 厩くん (中町)
毎日笑わせてくれて
ありがとう!

3 歳


眞野 帆悠くん (上西)
渾身のポーズ!
いつも最高♡

5月生まれの1~3歳になる
お子さんを募集しています!

4月1日(金)
締切

「広報隠岐の島」に、お子さんの写真を掲載しませんか?

応募方法：以下の項目を明記し、お子さんの写真を添えて、電子メール・郵送・直接持参のいずれかでお申込み下さい。

- ①お子さんの氏名(ふりがな) ②年齢③性別④住所
⑤保護者氏名⑥電話番号⑦メッセージ(20字以内)



■お申込み・お問い合わせ先
役場総務課広報広聴係 電話 2-8572
jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

隠岐の島町
ホームページ
QRコード



人口と世帯数

令和4年3月1日現在
()は先月との比較

人口	13,681 (-27)人
男	6,671 (-21)人
女	7,010 (-6)人
世帯数	7,038 (-19)世帯

15歳未満人口 1,536人 《11.2%》
65歳以上人口 5,644人 《41.2%》
○増 転入 20 出生 8 その他 0
○減 転出 39 死亡 16 その他 0

▼少し寒さが和らぐ日が増えてきたが、それと共に花粉に苦しむ方も増えてきたのではないだろうか。幸い私は、花粉症だけはまだ免れているが、いつ発症するのか怯えながら毎年花粉の季節を迎えています。▼ネットで見た記事によれば、去年は花粉の飛散量が比較的小なかつた分、今年は全国的に飛散量が多くなる上に、期間も長くなる可能性があるそうです。年度末で忙しい時期ではありますが、花粉に負けず良い新年を迎えられればと思います。

(J・K)

編集後記

▼島根県に発出されていたまん延防止等重点措置が解除されてから、約1月が経ちました。すでに65歳以上の方への新型コロナウイルスワクチン接種が始まっており、18歳以上のワクチン接種についても予定していたよりも早くなりました。▼3回目のワクチン接種が進むことによって、長らく続いている制限が緩和されることを願っています。そして、令和4年度はイベントが多く開催され、広報誌で取り上げることができるよう出かけていきたいと思います。

(H・K)